



2021年12月22日

各 位

会社名 日本ハウズイング株式会社
代表者名 代表取締役 小佐野 台
(コード番号 4781 東証二部)
問合せ先 取締役常務執行役員 奥田 実
(TEL 03-5379-4141)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定されている株式会社東京証券取引所の市場区分見直しに関して、12月22日開催の取締役会にて「スタンダード市場」を選択し、申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、流通株式比率に関しては2024年3月末までに上場維持基準を充たすための取り組みを進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	724	28,011	107	17.4
上場維持基準	400	2,000	10	25
計画書に記載の項目				○

※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準充足に向けた取組みの基本方針、課題及び取組内容

当社は、流通株式比率向上のため、より投資しやすい環境を整えることで株式の流通性を向上させ、一部既存株主様の株式保有比率の引き下げにより流通株式比率を改善する方針です。

本方針にあたり、既存株主様に取り組みの基本方針をご理解いただくとともに、株式保有比率の引き下げに当たっての具体的な方法について検討、協議を進めていくことが課題であると認識しております。

当社は、投資しやすい環境を整えるために2021年10月1日を効力発生日とし、普通株式1株を4株とする株式分割を行っております。また今後は、流通性がないと判断された事業法人等の保有株式について、売却等を含めた協力を依頼することにより流通株式比率の引き上げを図ってまいります。

当社では、2019年度に中期経営計画「PLAN23」（計画期間：2019年度～2023年度）を策定しております。この中期経営計画を実現することで株式価値の向上を図り、投資家様の関心を高めることで株式流通性の向上につなげていきたいと考えております。

<参考>中期経営計画「PLAN23」

<https://www.housing.co.jp/ir/library/pdf/201905153.pdf>

(連結)	PLAN23 (2019年度～2023年度)		
	2019年度 (実績)	2020年度 (実績)	2023年度 (目標)
売上高	1,165 億円	1,149 億円	1,400 億円
営業利益率	11.8%	5.6%	7%以上
ROE	13.1%	12.3%	13%以上
配当性向	28.4%	30.7%	30%以上

(単体)

売上高	884 億円	895 億円	1,000 億円
営業利益率	5.8%	6.2%	7%
マンション管理戸数	459,551 戸	469,898 戸	500,000 戸

2022年度は、中期経営計画「PLAN23」の折り返しの年度となります。中期経営計画の後半の成長につなげるために下記の施策を実施し、中期経営計画の達成を目指してまいります。

- ・IT促進による業務効率化・対顧客サービスの充実。
- ・営業部店組織再編による経営資源の適正化。
- ・新たな収益基盤を築くための国内M&A・提携・新業務の確立。

以上